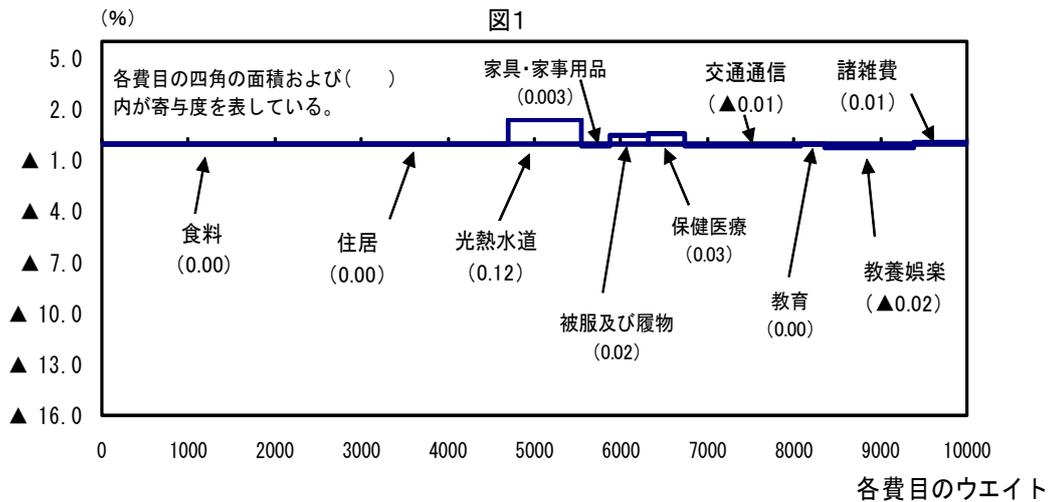


3 前月との比較

総合指数の前月比が 0.1%の上昇となった内訳を寄与度でみると、光熱水道の上昇が主な要因となっている。(図 1)

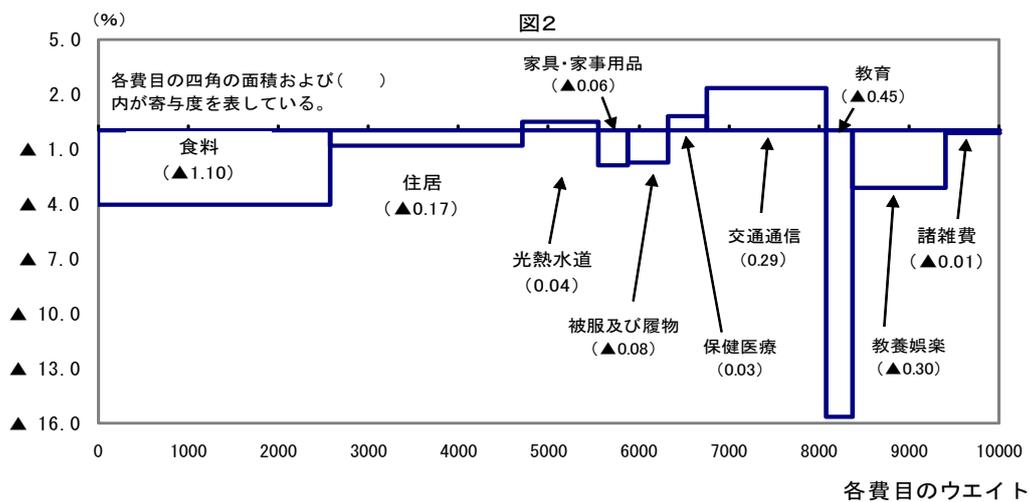


[寄与度の高い費目]

費目	主な内訳(寄与度)
光熱・水道	他の光熱(0.11)
教養娯楽	教養娯楽用品(▲0.01)
交通通信	自動車等関連費(▲0.01)

4 前年同月との比較

総合指数の前年同月比が 1.8%の下落となった内訳を寄与度でみると、食料、教育、教養娯楽の下落が主な要因となっている。(図 2)



[寄与度の高い費目]

費目	主な内訳(寄与度)
食料	調理食品(▲0.39)、生鮮魚介(▲0.30)、肉類(▲0.17)
教育	授業料等(▲0.46)
教養娯楽	教養娯楽用品(▲0.21)、教養娯楽用耐久財(▲0.08)
交通通信	自動車等関連費(0.34)